

## 神奈川県へ「自動体外式除細動器（AED）60台寄贈」

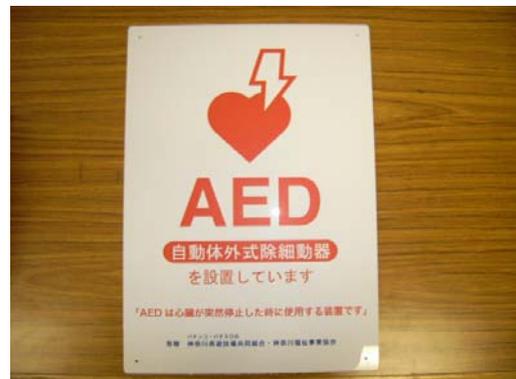
贈呈日	平成19年5月22日（火）10：35～10：45
場所	神奈川県庁第2応接室
贈呈者	神奈川県遊技場協同組合・神奈川福祉事業協会
贈呈先	神奈川県知事 松沢成文
贈呈品目	自動体外式除細動器（AED）60台（1,173万円相当）
その他	贈呈式の模様は、平成19年5月23日（水）付 神奈川新聞に掲載された。

【概要】神奈川県遊技場協同組合（理事長 平川正寿）・神奈川福祉事業協会は、急速に進展する高齢社会を踏まえ、地域の高齢者の健康づくり、スポーツ活動、文化行事等を通じた介護予防の取り組みを支援することを目的に、パチンコ・パチスロ業界の収益の一部を基金とし、神奈川県知事に対して自動体外式除細動器（AED）を下記のとおり寄贈しました。

寄贈した60台のAEDは、県内の各市区町村に配布し、地域で安心して高齢者が健康づくりなどに取り組むことができる環境づくりに役立てることになりました。



平川理事長より「介護予防の健康づくりに少しでもお役に立てれば」と松沢知事に目録を贈呈しました。松沢知事から「行政としても大変有難い」と感謝状を受けました。



自動体外式除細動器（AED）一式と設置パネル